

# キャリア教育の推進に関する総合的調査研究協力者会議報告書

## ～ 児童生徒一人一人の勤労観、職業観を育てるために～ のポイント

就職・就業をめぐる  
環境の変化

若者の勤労観、職業観や職業人  
としての資質・能力をめぐる課題

高学歴社会におけるモラトリアム  
傾向などの生活意識の変容

学校の教育活動全体を通じて、児童生徒の発達段階に  
応じた組織的・系統的なキャリア教育の推進が必要

「キャリア教育」とは 児童生徒一人一人の勤労観、職業観を育てる教育

### キャリア教育の基本方向

- 一人一人の実態・状況の的確な把握と成長・発達への支援  
キャリア・カウンセリングの機会の確保と質の向上
- 「働くこと」への関心・意欲の高揚と学習意欲の向上  
職業や進路などキャリアに関する学習と教科・科目の学習との相互補完性の重視
- 職業人としての資質・能力を高める指導の充実  
基礎・基本の学習の充実・徹底、情報活用能力・外国語運用能力等の向上
- 自立意識の涵養と豊かな人間性の育成  
働くことの意義の理解、早期からの自立性・社会性の涵養

### キャリア教育推進のための方策

- 各発達段階に応じた「能力・態度」の育成を軸とした学習プログラムの開発
- 各学校における教育課程への適切な位置付けと指導の工夫・改善
- 体験活動等の活用(職場体験、インターンシップ等)
- 社会や経済の仕組みについての現実的理解、労働者としての権利・義務等の知識の習得
- 多様で幅広い他者との人間関係の構築

### キャリア教育を推進するための条件整備

#### 教員の資質向上と専門的能力を有する教員の養成

- キャリア教育の本質的理解の共有と認識の確立
- カリキュラム開発やコーディネート能力を有する中核的役割を担う教員の研修実施
- 教員のキャリア・カウンセリング研修プログラムの開発・普及

#### 学校外の教育資源活用にかかるシステムづくり

- インターンシップ受入れ企業・機関等の確保など、体験活動等推進のための地域でのシステムづくり
- 幅広い層からのキャリア・アドバイザー確保・活用のシステムづくり

#### 保護者との連携の推進

- 学校からの保護者への積極的な働きかけ
- 家庭の役割の自覚
- 学校教育への積極的な参画

#### 関係機関等の連携と社会全体の理解の促進

- 関係機関等がインターンシップ等の実施について連絡・協議・推進していく場を国、地方レベルで整備
- ハローワーク、大学・専門学校等との連携や経済団体、企業等の理解と協力の推進